

～暮らしの ^{みみ}より?情報～

秋と聞いて思い出すのは、美味しい食べ物のことでしょうか?しかし、新米を頬張りながらも、気になるのは迫り来る冬のこと。そこで、プチ寒さ対策をご紹介します。人の体には〇〇首が三つあり、その箇所を覆うとよいそう。首にはマフラー・手首には手袋・足元にはレッグウォーマーやブーツなど。ウエストマークのコートも、**くびれ**をピッタリ覆うので温かい。今年の冬は、好みのアイテムで試してみてもいいかな?



～ホッとひと息～

当センターに来所されたことがある方はご存知かもしれませんが、センターでは、入り口から非常口までの経路に蓄光テープを貼っています。このテープは停電などによる暗がりでも明るく光るため、災害時の安全対策として、期待できそうです。

これは、ほんの小さな試みではありますが、センターでは聴覚障害者の支援のための災害マニュアルを作成中です。今後、この紙面でもご紹介していきます。



編集後記

センターが開所して、早くも一年になります。4月からは意思疎通支援者、盲ろう者向け通訳介助員の養成や派遣事業が始まりました。どんなに科学やICTが発達しても人と人とのつながりや助け合いが必要です。センターとして5年後、10年後を見通した人材の育成を考えしっかりやっていきたいと思っています。

(☆次号は12月の予定です☆)



お知らせコーナー



秋田県聴覚障害者支援センターのイメージにぴったりなマスコットキャラクターを大募集します。広報誌やホームページでイメージキャラクターにし、より親しみやすいセンターにする為、ひと役かかっていただきたいと思います☆センターへ郵送またはメールでご応募ください。皆様のご協力よろしくお願いたします。

次回12月号で発表します!
(住所・アドレスは表紙参照)

